

令和7年度第4回運営推進会議議事録

日 時： 令和7年11月27日（木） 15:00～16:15

会 場： グループホーム萌 レクリエーション室

出席者：

利用者家族	1名	出雲市役所高齢者福祉課様	1名
地域住民の代表	5名	利用者様	1名
欠席	3名	その他（代表・ホーム長・職員）	4名

.....

1. 本日の目的

2. ・グループホームのこと、萌のこと

3. 当施設で行っていること

- ・家族向け認知症勉強会開催（認知症ステージと終末期）
- ・パーソンセンタードケアから見る当施設の行っていること

4. 研修の実施

- ・災害訓練

（グループホームのこと、萌のこと）

本年度の成果と来年度方針

- ・本年度設定の4目標を全て達成。特に「認知症講座」の外部実施（民生委員会・小中学校など）を評価
- ・来年度方針:
 - スローガン：「人が育ち、みんなが誇れる施設へ」
 - 笑顔・挨拶・丁寧な言葉遣いによる信頼構築
 - 研修拡充と地域との学びの共有
 - 勉強会の外部展開を継続（依頼歓迎）

（当施設で行っていること）

認知症勉強会（ステージ理解と終末期）

- ・ステージ理解（1～7の進行）
- ・終末期の理解とケア
- ・家族・交流の視点
- ・参加型ワーク

地域交流・季節行事（10～11月）

- ・施設内活動
- ・こども園との交流:

結論: 季節行事や世代間交流は情緒安定と参加意欲の向上に寄与

（研修の実施）

防災・感染症対応（BCP）：簡易トイレ研修

目的: 厚労省の BCP（防災・感染症）研修の一環。インフル流行期にも有用

- 背景課題:
 - 停電・断水・排水障害で水洗不可、復旧は 1 ヶ月超の可能性
 - 仮設トイレの早期到着は限定的（1 週間以内 34%）
 - トイレ回避による水分制限は脱水・感染症・エコノミークラス症候群のリスク

機材・方法:

- 簡易ポータブルトイレ（プラ・ダンボール、耐荷重約 100kg）組立体験
- 便座下に専用袋→用便→凝固剤でゼリー化（約 300ml 目安、200～400ml 可）

次回・運営予定

次回開催: 1 月 22 日（開始 14 時に前倒し提案、案内状送付）

アンケートより（N=7）

1. 介護全体の内容はわかりやすかったですか？

とてもそう思う 7 名

2. 萌の取り組みは理解できましたか？

とてもそう思う 7 名

3. 職員の説明や雰囲気から「安心・信頼できる施設」だと感じましたか？

とてもそう思う 7 名

4. 今後も地域の一員として、この施設に関わりたいと思いましたか？

とてもそう思う 6 名 そう思う 1 名

5. 地域に開かれた施設としての姿勢に共感できましたか？

とてもそう思う 7 名